

＜高等学校＞

No.	事業名	事業実施主体	事業の目的及び内容
1	人間性を豊かに育むための学校行事スクールコンサートの実践	県立あさか開成高等学校（須賀川校舎） 代表 本多 節子	これまでのスクールコンサート（計15回）のまとめとしてCD製作を行い、次のコンサートへ生徒たちの興味・関心を伸長させ、より一層演奏者との交流や地域社会との交流を図り、生徒たちが、情操豊かに、主体的に学ぶ力を養成する。

＜盲・聾・養護学校＞

No.	事業名	事業実施主体	事業の目的及び内容
1	地域の教育相談センターとしての養護学校の役割と実践（関係機関との連携による早期教育相談の在り方）	県立富岡養護学校 教育相談研究グループ 代表 荒 正文	医療・福祉・保健機関との連携を図りながら、障害のある乳幼児を抱える保護者の障害への受容と特殊教育への理解を促し、障害乳幼児の発達促進、障害の状態の改善への支援を行うと共に、関係機関との就学を迎えるまでの支援システムの構築を図る。
2	視覚障害児の電子メール利用～オンラインディベートによる学校間交流～	県立盲学校 視聴覚研究部 代表 渡辺 雅彦	視覚障害児が電子メールを利用する上での問題点を明らかにし、その問題点の解決方法を検討した後、視覚障害児が電子メールを用いて学校間交流を行うことを目的とする。
3	肢体不自由養護学校における養護・訓練マニュアルの作成	県立郡山養護学校 養護・訓練研究グループ 代表 鈴木 茂明	肢体不自由養護学校における児童生徒の障害の重度・重複化に応じ、個々の課題の共通理解を深めながら、日常生活能力の向上を目指す養護・訓練の校内における指導力を高める研究。

教育福島一月号別冊

平成11年度

「学校教育指導の重点」
の訂正について

小・中学校教育の「生徒指導」
(p.25)の努力事項3(2)の文言
に訂正がありました。

訂正箇所

(2) 人尊兼重の精神や

訂正後

(2) 人権尊重の精神や

お手数ですが、別刷りのシールをお貼りいただきますようお願いいたします。

